

損 益 計 算 書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:円)

経 常 費 用			
研究業務費			
人件費	7,928,816,236		
減価償却費	5,181,130,302		
研究材料費	77,858,519		
備品消耗品費	2,233,844,685		
保守管理費	1,198,245,086		
委託費	18,930,625,297		
その他の研究業務費	<u>3,869,387,870</u>		
		39,419,907,995	
一般管理費			
人件費	966,651,342		
減価償却費	15,239,774		
賃借料	21,527,284		
租税公課	183,109,919		
保守管理費	8,020,656		
委託費	14,713,041		
その他の一般管理費	<u>73,817,187</u>		
		1,283,079,203	
財務費用			
支払利息		35,969,230	
雑損		<u>23,165,286</u>	
経常費用合計			<u>40,762,121,714</u>
経 常 収 益			
運営費交付金収益(注)		29,590,622,719	
事業収入		188,215,203	
受託収入			
政府関係受託収入	1,583,134,545		
民間等受託収入	<u>1,871,824,100</u>	3,454,958,645	
補助金等収益(注)		459,225,913	
寄附金収益(注)		110,794,072	
施設費収益(注)		954,214,864	
資産見返運営費交付金戻入(注)		2,973,111,158	
資産見返補助金等戻入(注)		488,196,254	
資産見返寄附金戻入(注)		225,186,167	
賞与引当金見返に係る収益(注)		291,154,424	
退職給付引当金見返に係る収益(注)		845,605,771	
財務収益			
受取利息		229,068	
雑益		<u>731,128,066</u>	
経常収益合計			<u>40,312,642,324</u>
経常損失			△ 449,479,390
臨 時 損 失			
固定資産除却損		411,109,784	
会計基準改訂に伴う賞与引当金繰入(注)		289,125,533	
会計基準改訂に伴う退職給付費用(注)		<u>5,014,735,019</u>	<u>5,714,970,336</u>
臨 時 利 益			
資産見返運営費交付金戻入(注)		345,600,290	
資産見返補助金等戻入(注)		9,323,179	
資産見返寄附金戻入(注)		42,175,068	
賞与引当金見返に係る収益(注)		289,125,533	
退職給付引当金見返に係る収益(注)		5,014,735,019	
承継資産の特定に伴う利益(注)		<u>458,640</u>	<u>5,701,417,729</u>
税引前当期純損失			△ 463,031,997
法人税、住民税及び事業税			<u>15,182,500</u>
当期純損失			△ 478,214,497
前中長期目標期間繰越積立金取崩額(注)			<u>686,126,793</u>
当期総利益			<u>207,912,296</u>

(注)これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

(注記事項)

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は△202,153円であり、当該影響額を除いた当期総利益は208,114,449円であります。

臨時損失に計上した会計基準改訂に伴う賞与引当金繰入289,125,533円は、平成30事業年度以前の発生分であります。

臨時損失に計上した会計基準改訂に伴う退職給付費用5,014,735,019円は、平成30事業年度以前の発生分であります。

臨時利益に計上した賞与引当金見返に係る収益289,125,533円は、会計基準改訂に伴い期首に計上した賞与引当金見返に係る収益であります。

臨時利益に計上した退職給付引当金見返に係る収益5,014,735,019円は、会計基準改訂に伴い期首に計上した退職給付引当金見返に係る収益であります。

臨時利益に計上した承継資産の特定に伴う利益458,640円は、過年度に計上した費用に見合う収益であります。